第63回春季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第７日目　　５ 月　27　日 （ 金 ）

第３位決定戦　石巻市民球場　　1 時間　40　分

柴　田	0	0	0	0	0	0	0				0
仙　台　育　英	3	1	4	0	0	0	x				8

（　7回コールド　）

（球）　武田　（一）　大槻　（二）　高橋正　（三）　高橋勝

【柴】　岩佐・保志　―　伊丹

【仙】　鈴木・長谷川　―　尾崎

▽暴投　保志1(柴)　▽捕逸　なし

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【柴】	23	3	0	1	1	1	4	4	3	0
【仙】	31	13	8	2	2	4	1	11	0	0

▽本塁打　齋田(仙)

▽三塁打　なし

▽二塁打　なし　(柴)　齋田　(仙)

【評】

東北大会第三代表をかけた育英と柴田の一戦は，投打に勝った育英が勝利した。育英は，初回１番西巻の左前安打をかわきりに，一死一二塁から５番齋田の２点左中間適時二塁打を含む４安打で３点を挙げた。２回表には，３安打で１点を追加し，続く３回にも５番齋田の本塁打と一死二三塁から１番西巻の左前２点適時打，三番譜久村の内野ゴロの間に得点し，４点を挙げ試合を決めた。

柴田は，６回一死一三塁の好機をつくったが，活かせず，育英投手陣の前に散発３安打と打線が振るわず悔しい敗戦となった。育英は７大会連続３１回目の東北大会出場を決めた。

決勝戦　石巻市民球場　　2 時間　10　分

東　北	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
東　陵	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3

（　延長10回　）

（球）　小松　（一）　平岡　（二）　安部　（三）　鎌田

【北】　北條・熊谷　―　布施

【陵】　八鍬　―　菅原

▽暴投　なし　▽捕逸　なし

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【北】	32	5	2	0	2	1	5	3	2	2
【陵】	33	7	3	1	2	6	3	9	0	1

▽本塁打　なし

▽三塁打　小畑(陵)

▽二塁打　笹沼　(北)　伊藤　(陵)

【東北】		打	安	点
(遊)	杉澤　龍	4	0	0
(中)	笹沼　匠	4	1	1
(右)	渡辺　法聖	4	0	0
(一)	植木　利久	4	1	0
走	三浦　翔	0	0	0
一	相澤　健太	0	0	0
(三) 投	熊谷　航	2	1	0
(左)	千葉　隆誠	3	0	0
左	松本　大雅	1	0	0
(捕)	布施　東壱	4	1	1
(投)	北條　廉	2	0	0
三	児玉　修哉	0	0	0
打	小田島　拓海	1	1	0
走	田中　隆太	0	0	0
三	佐藤　翔大	1	0	0
(二)	伊勢　隼	2	0	0
	計	32	5	2

【東陵】		打	安	点
(遊)	千葉　康史	3	0	0
(右)	吉野　精隼	4	1	0
(二)	小畑　拓斗	3	1	1
(捕)	菅原　幸治	3	0	0
(中)	伊藤　大晟	5	2	2
(一)	津田　雄大	3	1	0
(三)	阿部　匠	4	0	0
(左)	早坂　由士	3	0	0
打	石角　周也	1	0	0
左	佐々木　頼偉	0	0	0
(投)	八鍬　晃貴	4	2	0
	計	33	7	3

【評】

決勝戦は，両チーム先発八鍬と北條が5回まで三塁を踏ませぬがっぷり四つの投手戦だった。試合は，一転，8回裏から1点をめぐって激しくぶつかり合った。8回裏1点リードの東陵の攻撃は，一死二三塁から四球で満塁と攻めたてたが，東北は二番手熊谷が4番菅原を遊ゴロ併殺に打ち取り切り抜けた。1点差を追う東北は9回表代打小田島が左前打で出塁，二死二塁から2番笹沼がレフト左に同点となる二塁打を放ち，なお勝ち越す好機を作ったが，東陵先発八鍬は3番渡邊を投飛に打ち取り踏んばった。勝利がどちらに転ぶか息をのむ9回表だった。　東北は，9回裏二死三塁のピンチを防ぎ，10回表先頭の4番植木がヒット，二死三塁から布施が左前打を放ち代走三浦がホームイン，初めてリードを奪った。10回裏東陵は，一死後四球と安打で同点と逆転の走者を出した。二死一三塁から死球で満塁，5番伊藤が初球を中越えに殊勲の二塁打を打ち，一打逆転，3対2，歓喜のサヨナラ勝ちをした。